

記録

- 1 ♀, 岐阜県可児市大森山崎, 29. V. 2005, 豊島採集, 保管.
 1 ♀, 同, 4. VI. 2005, 豊島採集, 保管.
 2 ♂, 同, 13. XI. 2005, 豊島採集, 保管.
 1 ♀, 岐阜県関市倉知, 16. VI. 2015, 豊島採集, 保管.
 5 exs., 愛知県大府市月見町鞍流瀬川左岸, 4. XI. 2019, 大野採集, 保管 (ONO. 3716-3720).
 1 ex., 同, 9. XI. 2019, 矢崎採集, 保管.

愛知県において記録する個体は河川の笹藪 (Fig. 2) で伐採され朽ちたササ類をシフティングすることにより得られ, 同時にキドマルテントウダマシやキモンマルテントウダマシも確認された. 岐阜県可児市の個体は菌糸の生えた刈られたササ束のピーティングにより得られ, 岐阜県関市の個体は夕刻林縁を飛翔していたところを採集したものである. また本種のタイプ標本はいずれの個体も林縁の笹藪 (おそらくアズマネザサ) のリターをシフティングすることにより採集されたとのことであり (伊藤淳氏私信), 岐阜県関市の個体を除けばこれまでに確認されている本種はいずれもササ類の腐朽材と関係の深い場所で採集されていることになる. マルテントウムシダマシ科にはタケやササの枯れ枝から得られる種が複数存在することが知られるが (佐々治, 1980, 1998; 生川, 1998, 2009a, 2009b; 中野, 2018; 森井ほか, 2019), 本種も同様に枯れたササ類に生える菌類に依存する生態であると考えられる.

末筆ではあるが, 本報執筆にあたり標本を同定して頂き, 本種の分布状況をご教示頂いたほか, 発表を勧めて頂いた生川展行氏, タイプ標本の採集状況をご教示頂いた伊藤淳氏, 標本写真を撮影して頂いた戸田尚希氏に厚くお礼申し上げる.



Fig. 2. 愛知県の採集環境.

引用文献

- 森井隆文・大野友豪, 2019. キモンマルテントウダマシの愛知県と岐阜県からの記録. 佳香蝶, (280): 114.
 中野文尊, 2018. 愛知県におけるマルテントウダマシ 3 種の記録. 佳香蝶, (275): 34-35.
 生川展行, 1998. キドマルテントウダマシの多数採集例. ねじればね, (79): 8-9.
 生川展行, 2009a. オキナワダエンテントウダマシの本州からの採集記録. ねじればね, (124): 22-23.
 生川展行, 2009b. 鈴鹿川河川林のマルテントウダマシ亜科. ねじればね, (126): 14-15.
 Narukawa, N., 2017. A new species of the genus *Dialexia* (Coleoptera, Anamorphidae) from Japan. Special Bulletin of the Coleopterological Society of Japan, (1): 135-138.
 佐々治寛之, 1980. 日本産テントウムシダマシ科概説. 甲虫ニュース, (49): 1-4.
 佐々治寛之, 1998. 福井県の日本海域の島艇と半島沿岸域の昆虫, 特に甲虫類の生物地理学的特質. 日本海地域の自然と環境, (5): 29-54.

- (大野友豪 474-0053 大府市松山町 1-117)
 (豊島健太郎 500-8227 岐阜市北一色 3-12-14)
 (矢崎耀一 388-8007 長野市篠ノ井布施高田 652-1-303)

【訂正】「コモリアオホソゴミムシ (和名改称) と近似種モリアオホソゴミムシの記録, およびその生息環境について」の訂正

亀澤ら (2019) に関して, 著者を代表して以下の訂正を行う.

p. 47, 下から 14 行目「西東京市保谷」の文字列を削除.

不注意による誤謬で, 読者にお詫びするとともに, 伝聞の産地を削除する.

引用文献

- 亀澤 洋・菅谷和希・中村 涼, 2019. コモリアオホソゴミムシ (和名改称) と近似種モリアオホソゴミムシの記録, およびその生息環境について. さやばねニューシリーズ, (36): 41-49.

(亀澤 洋 (株) 環境指標生物)